

長野県社会的養育推進計画(後期計画) 第1回地域懇談会の状況及び今後の検討事項等について

資料 4

圏域	第1回懇談会 実施日程	参加者数	(第1回地域懇談会結果から) 市町村のサポート体制等	(第1回地域懇談会結果から) 地域資源の整備状況・課題等	R7年度 第2回における 主な検討事項(案)	第2回懇談会 実施予定等
佐久	7月30日(水)	33人	こども家庭センター未設置市町村が多いが、人材確保や設置動機の明確化が課題	児童家庭支援センターが要対協への参画、ショートステイ支援、南佐久地域における相談支援等を実施	地域人材を共通で活用することの模索、こども家庭センターの共同設置	年内に実施予定
上田	7月30日(水)	30人	圏域に児童育成支援拠点があるが、更なる設置を求めるニーズがある	里親ショートステイをはじめ、ショートステイの受け皿拡大についてのニーズが大きい	既存の地域資源の整理・担い手の検討	10月3日(金)実施
諏訪	7月17日(木)	16人	ショートステイや子育て世帯訪問支援事業を利用する方のマッチングに課題がある	児童家庭支援センターがネットワークの構築やショートステイの受け皿等の役割を担うことを期待	既存の地域資源の整理・担い手の検討	10月1日(水)実施
上伊那	7月17日(木)	25人	ショートステイと子育て世帯訪問支援事業を連携させた事業の実施を模索	地域に児童家庭支援センター設置についてニーズがある	既存の地域資源の整理・担い手の検討	10月1日(水)実施
南信州	7月16日(水)	33人	半数の自治体がこども家庭センター未設置。小学生以降ではなく早期からの支援を実施したい	市町村家庭支援事業の受託について施設側にも一定の理解がある	早期段階からの支援充実に向けた方策の検討	年度内に実施予定
木曽	7月16日(水)	11人	元教員、元保健師等の地域人材を活用した家庭支援を実施	ペアトレ、第三の居場所で広域で利用できる地域資源の需要がある	地域内の資源を活用して実現可能な支援の具体化	年度内に実施予定
松本	7月23日(水)	26人	こども家庭センターを設置し母子保健と児童福祉の連携が充実。郡部では、教育分野との連携も進む	市部では里親支援センターが調整する里親ショートステイにニーズがある。郡部では里親やファミサポ会員の増加が課題	既存の地域資源の整理・担い手の検討	(市部) 11月7日(金)実施予定 (郡部) 年度内に実施予定
北アルプス	7月23日(水)	16人	こども家庭センターを設置した後、各種事業展開や、移住者への対応等について模索	家庭支援事業実施のニーズがあるが、市町村は担い手が少ないと認識している	既存の地域資源の整理・担い手の検討	年度内に実施予定
長野	7月25日(金)	33人	市部はこども家庭センターを設置し予防的支援体制の充実に取り組んでいるが、町村部は未設置も多い	自治体外の資源活用、児家センとの連携等、地域ごとに異なるニーズがある	地域毎のニーズに応じた内容を検討(3地域に分割)	(長野市) 年内実施予定 (長野市以外) 年度内に実施予定
北信	7月25日(金)	18人	家庭支援事業の拡充について検討する先行自治体がある	将来的に地域に児童家庭支援センターを新設し、地域支援やショートステイを担っていくことを模索	里親ショートステイ実施に向けた具体的な地域体制の検討	年度内に実施予定

※参加者は、市町村、事業者、里親、児童相談所、児童相談・養育支援室の合計人数